TOSHIBA 東芝HID街路照明器具取扱説明書 保管用

対象機種		HG-4402N, 43402	HG-1402N, 13402
適合ランプ（別売）	メタルハライドランプ	250W～400W	110W～125W
	高圧ナトリウムランプ	110W～400W(BD-P型)(E39)	50W～150W(E26)
	水銀ランプ	200W～400W	40W～100W
	チョークレス水銀ランプ	BHG(F), BHF250W, 300W	BHG(F)100W/160W, BHF160W
	ツインネオルックス･L	110W～360W	
適合アーム（別売）		JAT-1091L, 2091L(HG-4402Nのみ)	JAT-1091S, 2091S(HG-1402Nのみ)
適合ポール（別売）		PD-38-530W(φ89.1)	PD-32-530W(φ76.3)

このたびは東芝HID照明器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ　施工上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- ●電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。

取り付け

- ●接続が不完全な場合は、接続不良による発火、火災の原因となります。
- ●安定器の二次側を器具に接続しない状態で電源を印加しますと2K～6Kの高圧パルス電圧が発生し、電線切断面で放電がおこり電線が焼損する原因となります。
- ●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、2K～6Kの高圧パルス電圧で絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。

- ●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。
- ●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。〔D種（第三種）接地工事〕
- ●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。
- ●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
- ●この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。

使用環境

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ●器具（安定器、ランプ）の定格電圧と電源電圧（定格±6%）、使用地域の周波数は、器具の取付の際に必ず確認ください。間違って使用しますと、ランプ安定器の短寿命、火災の原因となります。
- ●周囲温度は、−5℃～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- ●風速60m/S以上の所では使用しないでください。落下の原因となります。
- ●積雪100cm以上の所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）

使用環境

お客様はお読みになったあと必ず保管してください。

■お客様へ　使用上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2K～6Kの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。
- ●ランプ交換の際は、必ず本体並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色、したり火災の原因となります。

ランプ交換

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ●点灯中及消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- ●器具を掃除する際は乾いた布か、水で浸した布をよく絞って拭いてください。
- ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。
- ●器具を洗剤、薬品等でふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

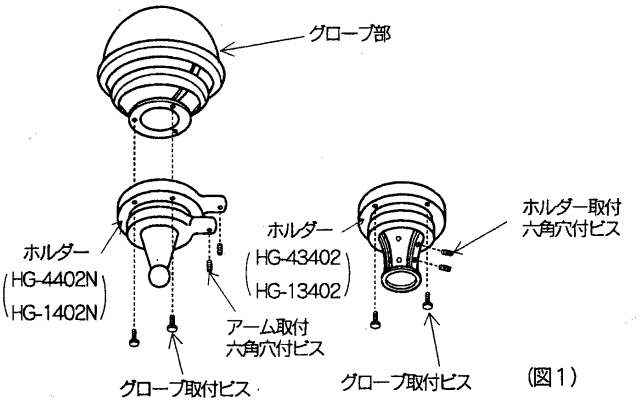
保守

- ●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用環境により異なりますが約１０年です。定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。
- ●無負荷状態およびランプ不点灯の状態での放置はおやめください。電波障害等が生じる原因となります。
- ●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。

<生産完了 2008年06月19日>

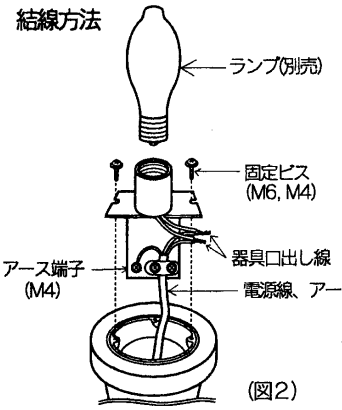
■器具、アームの取付方法

器具の取付方法



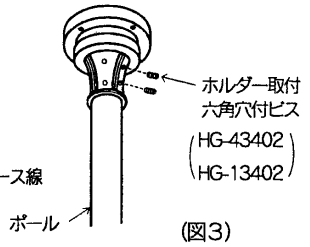
(図1)

結線方法



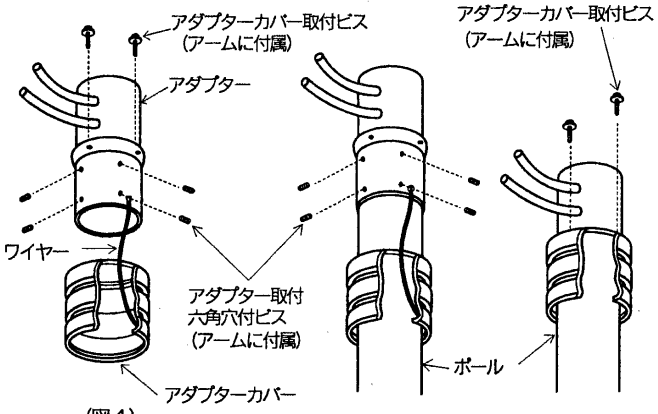
(図2)

ホルダー・ポール取付方法

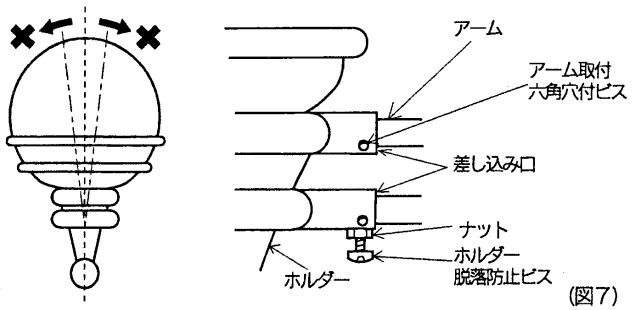


(図3)

アームの取付方法



(図4) (図5) (図6)



(図7)

器具の取付方法

(1) グローブ取付ビス3本をゆるめグローブ部を取り外してください。(図1)

(2) 固定ビスをゆるめ、ソケット台を取り外してください。(図2)

(3) アームをポールに取り付けてください。(図4、5、6) (HG-1402N, 4402Nのみ) 取り付け

(4) ホルダーをアームに差し込んで、ホルダー脱落防止ビス1本をホルダー側の差し込み口下部よりねじ込み、ナットで灯具の傾きを調整しながら締め付けてください。その後、アーム取付六角穴付ビス4本で確実に固定してください。取り付けに不備があると器具の落下の原因となります。(図7) (HG-1402N, 4402Nのみ) 取り付け

(5) ホルダーをポールに差し込んでホルダー取付六角穴付ビス8本で確実に固定してください。取り付けに不備があると器具の落下の原因になります。(図3) (HG-13402, 43402のみ) 取り付け

(6) ポール側からの電源線20cm出してください。(図2)

(7) 電源線を結線台の線押さえの間に通して固定してください。取り付けに不備があるとランプ不点灯の原因となります。(図2) 取り付け

(8) 器具の口出し線と電源線を結線し、絶縁処理を行ってください。処理が不完全な場合には絶縁不良の原因となります。(図2) 取り付け

(9) 結線台のアース端子にアース線を結線してください。結線に不備があると感電の原因となります。(図2) 取り付け

(10) ソケット台をM6ビス、M4ビスで固定してください。取り付けに不備があるとランプ損傷の原因となります。(図2) 取り付け

(11) ランプ(別売)を取り付けてください。使用ランプは対象機種・適合ランプ一覧表を確認してください。(図2) 取り付け

(12) グローブ部をホルダーの上にのせ、グローブ取付ビス3本で確実に固定してください。取り付けに不備あるとグローブの落下、損傷の原因とまります。(図1) 取り付け

アームの取付方法

(1) アダプターカバー取付ビス4本をゆるめアダプターカバーをはずしてください。(図4)

(2) アダプター取付六角穴付ビス6本をゆるめてください。(図4) 取り付け

(3) ポールにアダプターカバー、アダプターを差し込んで器具の傾きを調整して、アダプター取付六角穴付ビス6本で確実に固定してください。取り付けに不備があると器具の落下の原因となります。(図5) 取り付け

(4) アダプターカバーをアダプターカバー取付ビス4本で確実に固定してください。取り付けに不備があるとアダプターカバーの落下の原因となります。(図6) 取り付け

ランプ交換方法

ランプ交換の際はグローブ部を取り外し、器具の取付方法(11)、(12)を参考にしてランプを交換をしてください。 ランプ交換

■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは、器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・HID事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) TEL(03) 5463-8776